

令和4年度第27回市政懇談会 会議録（要旨）

【日 時】 令和5年2月8日（水） 18時30分 ～ 19時30分
【出席者】 篠崎市長 宇部商工会議所青年部 会長 : 中野 光国 宇部商工会議所青年部 次年度会長 : 大川内 章 一般社団法人 宇部青年会議所 理事長 : 天野 雄太 若き経営者の会 会長 : 猪熊 修太郎 くすのき商工会青年部 部長 : 佐貫 健太郎 総合政策部長、次長 事務局（広報広聴課）
【概 要】 1 開会 2 出席者紹介 3 参加者と市長との意見交換 4 閉会
【意見交換・懇談】
【市長】 <ul style="list-style-type: none">・長州四団体が協力・連携して、宇部市を盛り上げてほしい。長州四団体で実施される事業に市も関わっていきたいので、今後予定されている事業についてお伺いしたい。・大学生にまちづくりにもっと関わってほしい。長州四団体の事業においても大学生を巻き込んでほしい。・市では、「3×3」や「パルクール」等のアーバンスポーツに力を入れ、学生がまちに関わり、過ごせる場所を作っていくこととしている。・山口宇部空港の公園内に大型インクルーシブ遊具が設置される。この公園を活用した事業を検討してほしい。
【商工会議所青年部 会長】 <ul style="list-style-type: none">・令和4年度はニュースポーツである「HADO」について、宇部まつりで体験ブースを設置した。令和5年度も引き続き、普及に力を入れる予定で、10月末頃には大会を開催したいと考えている。宇部市の地域振興として活用してほしい。・まちづくりについて提言したいと思っている高校生は多いと感じるので、そのような機会をつくり、まちづくりに関わってくれる若者を増やしたい。・令和5年度も新川市まつりを開催する。中高生が企画から参加できる取り組みを予定している。
【市長】 <ul style="list-style-type: none">・学生をまちづくりに関わらせてほしい。宇部市を離れた子ども達も、また宇部市に帰って来たいと思えるようになるには、宇部市での経験や思い出が必ず必要だと思う。

【青年会議所 理事長】

- ・令和5年度からJCYヤングスポーツ大会は一旦廃止し、もっと幅広い層の参加が見込めるスポーツ事業を考えていく予定である。また、スポーツ以外で、幅広い子ども達が参加できる事業も考えていきたい。
- ・宇部市では良い施策を実施されているが、情報が届いていないのではと感じる。ウェブサイトに掲載し、ポスターを貼って終わりというのではなく、リアルで直接伝えることが大事だ。チラシを配布したり、長州四団体それぞれの会員を活用したり、それぞれの団体の集まりに出向いたりすること等が必要なのではないかとと思う。

【市長】

- ・情報発信は様々行っているが、情報を届けることは大変難しいと感じている。地道な広報は非常に大事であると思う。

【若き経営者の会 会長】

- ・来年50周年を迎え、会員での献血事業を、年1回から年2回に増やして実施する予定である。
- ・宇宙産業、医療産業が宇部市にできていることやパルクールのこと等を、子ども達が知る機会や体験する機会があることは大事なところであると思う。

【くすのき商工会青年部 部長】

- ・令和5年度は、地区の社会福祉協議会と合同で、3年ぶりに夏祭りを開催する予定である。
- ・3年後、くすのき商工会青年部が所属する団体の中四国地区の大会を、宇部市で開催することが決まり、幹事をすることになった。

【市長】

- ・市としてはMICE（※）の誘致等にも力を入れていくので、中四国地区の大会開催にあたっては、市も協力できる場所があると思うので情報をいただきたい。
- ・令和5年度、北部地域振興のプラットフォームを作る予定なので、参加していただきたい。

※MICEとは、企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字のことで、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。